

<平成 25 年 2 月 4 日改訂>

(下線部は変更箇所)

新 (変更後)	旧 (変更前)
<p>外国為替保証金取引説明書(外貨ネクストネオ)</p> <p>Ⅲ. 取引説明ガイド 1～10. (略)</p> <p>11. 注文の種類 (略) 【オプション注文機能】</p> <p>3. 注文設定 <u>リッチアプリ取引画面内の「注文設定」画面においては、注文に関する以下の各項目につき、初期設定が可能です。</u> [2]レート表からの注文方法 レート表をクリックした際にどの注文方式を選択するかの設定であり、通貨ペア共通で適用されます。「<u>通常注文</u>」「<u>マーケット注文</u>」「<u>ワンクリック注文</u>」のいずれかの中から選択できます。</p> <p>(略)</p> <p><u>マーケット注文に設定されているスリッページ設定機能について</u> 発注時のレートと実勢レートが乖離した場合を想定して、あらかじめお客様が許容頂ける乖離幅を設定することができる機能です。お客様がマーケット注文発注時にレートが不利な方向に変動した場合でも、スリッページ設定幅を超えた場合は約定しません。レートが有利な場合には、<u>スリッページ設定幅にかかわらず実勢レートで約定します。スリッページ幅は 1pip 刻みでの設定が可能です。また、初期値は 50pips に設定されております。</u></p> <p>(略)</p> <p><u>【月曜日の約定ルールについて】</u> 土曜日午前 6 時 55 分 (米国サマータイム時 午前 5 時 55 分) から月曜日オープン(原則として午前 7 時)の間はお客様の注文は約定致しませんが、この間有効に存続する指値注文、ストップ注文、トレール注文は月曜日のオープン (取引開始) レートで約定の条件を満たしていれば、オープンレートで成立いたします。元日・クリスマスなど週末以外の休場明けオープン時も、これと同じ約定ルールとなります。 <u>※障害発生に伴う取引停止時間帯明けのオープン時においても、これと同じ約定ルールを適用する場合がございます。</u></p> <p>[例 2] <u>金曜日の NY クローズ終値が 105.500-508 で、月曜日の午前 7 時のオープンレートが 104.000-008 の場合</u> <u>(本例では、決済注文「Done」の約定処理時点での実勢レートも、オープンレートと同じ 104.000-008 のままであったとします)</u></p>	<p>外国為替保証金取引説明書(外貨ネクストネオ)</p> <p>Ⅲ. 取引説明ガイド 1～10. (略)</p> <p>11. 注文の種類 (略) 【オプション注文機能】</p> <p>3. 注文設定 「注文設定」画面においては、注文に関する以下の各項目につき、初期設定が可能です。 [2]レート表からの注文方法 レート表をクリックした際にどの注文方式を選択するかの設定であり、通貨ペア共通で適用されます。「<u>通常設定</u>」「<u>マーケット注文</u>」「<u>ワンクリック注文</u>」のいずれかの中から選択できます。</p> <p>(略)</p> <p><u>マーケット注文に設定されているスリッページ設定機能について</u> 発注時のレートと実勢レートが乖離した場合を想定して、あらかじめお客様が許容頂ける乖離幅を設定することができる機能です。お客様がマーケット注文発注時にレートが不利な方向に変動した場合でも、スリッページ設定幅を超えた場合は約定しません。レートが有利な場合には、<u>実勢レートがスリッページ設定幅を超えた場合は実勢レートで約定します。スリッページ幅は 1pip 刻みでの設定が可能です。また、初期値は 50pips に設定されております。</u></p> <p>(略)</p> <p><u>【月曜日の約定ルールについて】</u> 土曜日午前 6 時 55 分 (米国サマータイム時 午前 5 時 55 分) から月曜日オープン(原則として午前 7 時)の間はお客様の注文は約定致しませんが、この間有効に存続する指値注文、ストップ注文、トレール注文は月曜日のオープン (取引開始) レートで約定の条件を満たしていれば、オープンレートで成立いたします。元日・クリスマスなど週末以外の休場明けオープン時も、これと同じ約定ルールとなります。</p> <p>[例 2] <u>金曜日の NY クローズ終値が 105.500-508 で、月曜日の午前 7 時のオープンレートが 104.000-008 の場合</u> <u>「IF」の買い指値注文に対して「IF」注文(または IF0 注文)において、「IF」の買い指値注文を 105.000 で発注し、かつ「Done」(IF0 注文のときは「OC02」、以下同じ)の</u></p>

<p>「IF」の買い指値注文に対する「Done」の売りストップ注文</p>	<p>IFD注文(またはIFO注文)において、「IF」の買い指値注文を105.000で発注し、かつ「Done」(IFO注文のときは「OC02」、以下同じ)の売りストップ決済注文を104.500で発注したとき、オープンレートが売りサイド(Bid)でのレート104.000・買いサイド(Ask)でのレート104.008であれば、「IF」の買い指値注文は買いサイド(Ask)でのレートの104.008で新規注文として成立します。</p> <p>また、「Done」の売りストップ注文には、「<u>月曜日の約定ルール</u>」は適用されませんが、<u>ストップ注文は同ルールにかかわらずスリッページが発生するため、約定処理時点の実勢レートの売りサイド(Bid)レートである104.000で決済注文として成立します。</u></p>	<p>の売りストップ注文</p>	<p>売りストップ決済注文を104.500で発注したとき、オープンレートが売りサイド(Bid)でのレート104.000・買いサイド(Ask)でのレート104.008であれば、「IF」の買い指値注文は買いサイド(Ask)でのレートの104.008で新規注文として成立します。また、「Done」の売りストップ注文は売りサイド(Bid)でのレートの104.000で決済注文として成立します。</p>
<p>「IF」の売りストップ注文に対する「Done」の買い指値注文</p>	<p>IFD注文またはIFO注文において、「IF」の売りストップ注文を105.000で発注し、かつ「Done」(IFO注文のときは「OC01」、以下同じ)の買い指値決済注文を104.600で発注したとき、オープンレートが売りサイド(Bid)でのレート104.000・買いサイド(Ask)でのレート104.008であれば、「IF」の売りストップ注文は売りサイド(Bid)でのレートの104.000で新規注文として成立します。</p> <p>また、「Done」の買い指値注文には、「<u>月曜日の約定ルール</u>」は適用されないため、<u>約定処理時点の実勢レートの買いサイド(Ask)104.008ではなく、指値通りの104.600で決済注文として成立します。</u></p>	<p>「IF」の売りストップ注文に対する「Done」の買い指値注文</p>	<p>IFD注文またはIFO注文において、「IF」の売りストップ注文を105.000で発注し、かつ「Done」(IFO注文のときは「OC01」、以下同じ)の買い指値決済注文を104.600で発注したとき、オープンレートが売りサイド(Bid)でのレート104.000・買いサイド(Ask)でのレート104.008であれば、「IF」の売りストップ注文は売りサイド(Bid)でのレートの104.000で新規注文として成立します。また、「Done」の買い指値注文は買いサイド(Ask)でのレートの104.008で決済注文として成立します。</p>
<p>(略)</p> <p>※IFD注文、OCO注文、IFO注文に関しても、月曜日のオープン(取引開始)レートで約定の条件を満たしていればオープンレートで成立致します。<u>ただし、IFD注文およびIFO注文において未約定の新規注文・決済注文の両方が月曜日オープンレート時点で同時に約定の条件を満たした場合には、新規注文(IF)に限り月曜日の約定ルールが適用されます。またその結果、上記例のように損失が生じることがありますのでご注意ください。</u></p>		<p>(略)</p> <p>※IFD注文、OCO注文、IFO注文に関しても、月曜日のオープン(取引開始)レートで約定の条件を満たしていればオープンレートで成立致します。<u>新規注文と決済注文が同時に約定する場合には上記例のように損失が生じることがありますのでご注意ください。</u></p>	
<p>16. 決済注文の方式 (2)一括決済注文 (略)</p> <p>本方式では、対象となる複数ポジションの一部ないし全部に対しすでに決済注文が発注されているか否かにかかわらず、決済注文を発注できます。ただし通常の決済注文とは異なり、対象ポジションに対しすでに発注されていた決済注文は、本方式による決済注文の発注と同時に(本方式による決済注文が成行またはマーケット注文の場合はその約定と同時に)すべて自動的に取消となります。</p>		<p>16. 決済注文の方式 (2)一括決済注文 (略)</p> <p>本方式では、対象となる複数ポジションの一部ないし全部に対しすでに決済注文が発注されているか否かにかかわらず、決済注文を発注できます。ただし通常の決済注文とは異なり、対象ポジションに対しすでに発注されていた決済注文は、本方式による決済注文の発注と同時にすべて自動的に取消となります。</p>	
<p>20. スワップポイント (略)</p> <p>※<u>決済対象となったポジションの「スワップ評価」(未確定のスワップポイント累積額)に小数点以下の数字が含まれていた場合は、受取・支払のいずれの場合も単一ポジションごとに小数点以下を切り捨てたうえで合算し、損益金として確定します。たとえば、あるポジションの決済直前の「スワップ評価」が「1.2円」であった場合は「1円」(=1円の受取)、「-1.2円」であった場合は「-1円」(=1円の支払)となります。</u></p>		<p>20. スワップポイント (略)</p> <p>※<u>1万通貨未満のスワップポイントについては、付与の場合は決済時に小数点以下の切り下げ、支払いの場合は小数点以下を切り上げます。</u></p>	
<p>24. 保証金の出金・振替 (略)</p> <p>※ご依頼に基づく出金処理が完了した当日中は、新たに出金のご依頼をお出しいただくことはできません。その場合は当日のメンテナンス終了後までお待ちいただくようお願いいたします。</p>		<p>24. 保証金の出金・振替 (略)</p> <p>※ご依頼に基づく出金処理が完了した当日中は、新たに出金のご依頼をお出しいただくことはできません。その場合は翌営業日までお待ちいただくようお願いいたします。</p>	

<p>25. 外国為替保証金取引に関する用語 (略)</p> <table border="1" data-bbox="190 167 1086 231"> <tr> <td data-bbox="190 167 347 231">有効比率</td> <td data-bbox="347 167 1086 231">必要保証金額に対する有効評価額の割合を百分率で表したものです。 [有効比率] = [有効評価額] ÷ [必要保証金額] × 100 (%)</td> </tr> </table> <p>以下省略</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	有効比率	必要保証金額に対する有効評価額の割合を百分率で表したものです。 [有効比率] = [有効評価額] ÷ [必要保証金額] × 100 (%)	<p>25. 外国為替保証金取引に関する用語 (略)</p> <table border="1" data-bbox="1120 167 2016 231"> <tr> <td data-bbox="1120 167 1276 231">有効比率</td> <td data-bbox="1276 167 2016 231">必要保証金額に対する有効評価額の割合を百分率で表したものです。 [有効比率] = [有効評価額] ÷ [必要保証金額]</td> </tr> </table> <p>以下省略</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	有効比率	必要保証金額に対する有効評価額の割合を百分率で表したものです。 [有効比率] = [有効評価額] ÷ [必要保証金額]
有効比率	必要保証金額に対する有効評価額の割合を百分率で表したものです。 [有効比率] = [有効評価額] ÷ [必要保証金額] × 100 (%)				
有効比率	必要保証金額に対する有効評価額の割合を百分率で表したものです。 [有効比率] = [有効評価額] ÷ [必要保証金額]				